



生石の福祉だより

編集・発行
生石地区社会福祉協議会
松山市南吉田町1800-1
TEL(972)0323

第33号

令和3年9月1日発行

まだまだ続く、新型コロナウイルス感染症予防対策等による制限や我慢。昨年に続き本年度も『お一人住まいの皆さんと共に』の開催を中止いたしました。

この会への参加を楽しみにしている皆さんや毎年、素晴らしい演奏や可愛い演技を見せてくれる西中の生徒さんや生石保育園の園児さん。来年はどうぞ皆さんとお会いできますようにと願いを込めて、今年も民生児童委員が見守りをして、今年も民生児童委員の皆さんに春らしいお花の鉢植えをお届けしました。

(令和三年三月六日(土))



お一人暮らしの方に 花のプレゼント



福祉事業推進を確認

◇生石地区社協総会

例年六月第二週に開催しておりました社会福祉協議会総会には新型コロナウイルス感染症予防のため、理事(区長、自治会長)と評議員(民生児童委員、主任児童委員)に令和二年度事業と決算、及び令和三年度事業計画、予算を書面で報告し、全会一致で承認いただきました。

新年度は、小学校の福祉学習支援、独居高齢者の集い、高齢者への年賀状、高齢者健康福祉講座などの継続、推進してまいります。

共同募金活動ご協力に感謝します

敬老会補助	400,000円
高齢クラブ・長寿者祝賀	170,000円
独居高齢者の集い	250,000円
小学校福祉学習、他	105,000円
学童、サロン助成	130,000円
障がい者施設助成	30,000円
まち協・公民館図書	80,000円
民協助成・研修会、他	1,350,892円

分配金は繰越金を含め、生石地区で次の福祉事業に活用させていただきます。

目標	2,239,300円
実績額	2,952,565円
配分金	1,608,265円

令和二年度の共同募金のご協力ありがとうございました。

各町、各自治会、事業所、及び個人の皆様のご協力で目標額を達成できました。



新型コロナウイルスを正しく恐れ、 節度ある社会活動をしよう

生石地区社会福祉協議会会長 田中正昭

私達の住む地域では予防接種がすすみ、やがて、新型コロナウイルスの感染も収束に向い、高齢者の見守り活動等、福祉活動もコロナウイルス感染蔓延時のようなソーシャルデスタンスを取った感染予防第一から顔が見える、温かみのある活動に変えていく時がくるとおもいます。

また、高齢者はコロナ集ごもりで本人の自覚以上に体力、筋力が衰えているという調査報告があります。体力の低下を防ぐため、高齢者を自

福祉・介護の専門職と 民生児童委員、みまもり員 の合同研修実施

◇「地域で」支える認知症高齢者の安心と安全」をテーマに

- ・高齢者のより良い安心を支えられる地域づくりを目指して、高齢者の身近な支援者である包括支援センター、施設ケアマネージャーの専門職の方と民生児童委員、みまもり員で認知症の理解を深める。
- ・合同研修を通して、お互いの認識や理解を深め連携しやすい関係を築く。
- ・包括支援センター、ケアマネージャー、行政の専門職と連携した支援体制について情報共有を行う。
- ・包括支援センター、ケアマネージャー、民生児童委員、みまもり

の感染はすぐには収束しないと思います。

世界の人の移動は縮小しても途絶えることはありません。従って感染の可能性はここしばらくなくなることはないと思わざるを得ません。

また、新型コロナウイルスの予防接種を受け、感染の可能性は低くなり、重症化のリスクは低減できますが感染の可能性をゼロにすることはできません。

新型コロナウイルスの感染が収束すれば、感染蔓延時のように厳しい

員が交流してお互いを知る機会をつくる事を目的に合同研修会を実施しました。

◇研修会では

- ①包括支援センターと民生、児童委員が一人住まいの高齢者を共同で支援したケース
 - ②地域の支援もあり、一人住まい、認知症高齢者が在宅生活を継続でき、ているケースの事例発表
 - ③愛媛大学の先生の講演「地域で、支える認知症高齢者の安心と安全」の三題の講演を聴いて包括支援センター、ケアマネージャー、民生委員、みまもり員は、六人毎のグループに分かれて意見交換等グループワークを実施しました。
- ◇研修会を終えて民生児童委員は
- ・地域での問題解決に包括支援センター、ケアマネージャー、行政の専門職がどのように連携している

感染対策は必要無いと思いますが、日頃の生活、活動においては、マスクの着用、不特定多数の中での、宴会、大声での会話は避けて、外出先からの帰宅時は手洗いうがいをする等、基本的な感染対策はしばらくは継続して必要があると思います。

また、コロナウイルス感染下で懸命に医療業務に努力されている、医療従事者の方々への敬意を忘れず、差別的言動を慎み心温かくみまもり、温かい、すみよいまちにしていきたいでしょう。

か分かったので今後の参考にしたい。

- ・包括支援センター、ケアマネージャーさんにつながる一緒に活動すれば課題を活動できることが分かり安心しました。
- ・地域の問題解決には、包括支援センター、ケアマネージャーさん、行政の専門職に加えて、地域の情報に精通し、顔の見える付き合いをしている民生児童委員、ご近所さんの参加が不可欠であることが分かり、自分たちの役割も重要であることを認識し、今後とも地域の状況を把握する努力の必要性を感じました。
- ・今後も包括支援センター、ケアマネージャーさんの専門職の方との研修、仕事を通じて、情報を密にして問題の解決に努力していきたい。

『地域包括支援センター生石・味生』は、お年寄りの総合的な相談窓口です！

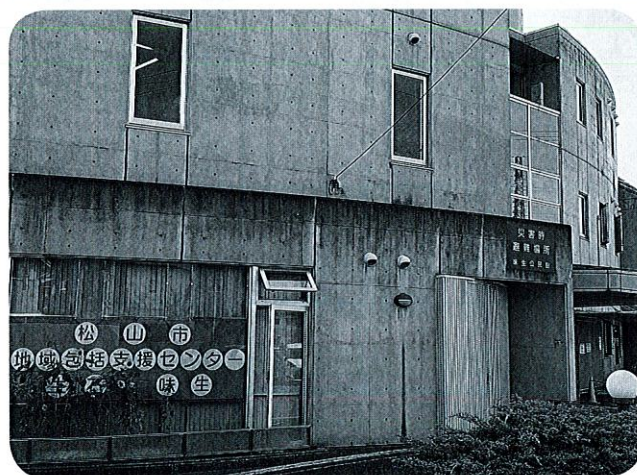
まずは気軽に相談を！
お年寄りご本人、その配偶者、離れて暮らすご家族、ご近所さんや地域の方など、どなたでも相談できます。職員が訪問しての相談もできます。

『地域包括支援センター生石・味生』では、お年寄りが住み慣れた地域でできる限り継続して生活ができるようセンターの専門職（保健師・経験豊富な看護師、社会福祉士、主任介護支援専門員など）が公的機関や医療・介護、民生児童委員、地縁団体などと連携して支援します。

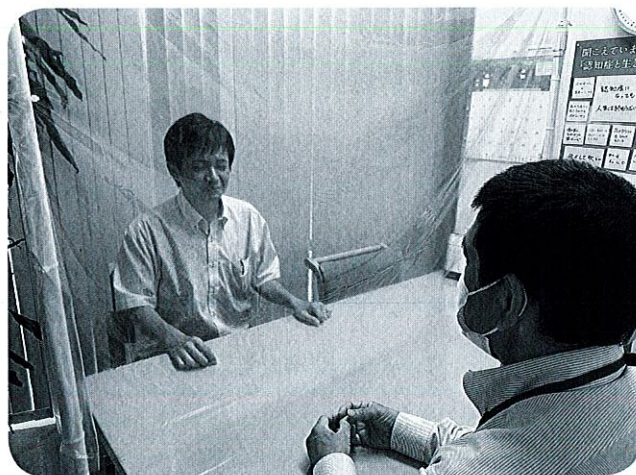
お年寄りの
困りごと、悩みごと、
何でもご相談ください。

しっかりと介護
よぼうで
うるおいのある
せいかつを
きずきましょう！！

建物外観



相談風景



【住 所】松山市別府町177-1 味生ふれあいセンター1階
【TEL】089-953-3888

◆令和2年度の地区との関わり

1. 相談件数（生石・味生地区合計）

相談件数	相談内容			
1,741件	※ 複数項目の相談受付もあるため、新規件数とは一致しません。			
上記の内 新規件数	介護保険・高齢者福祉関係	権利擁護関係	その他（認知症・居住環境など）	
339件	316件	7件	70件	

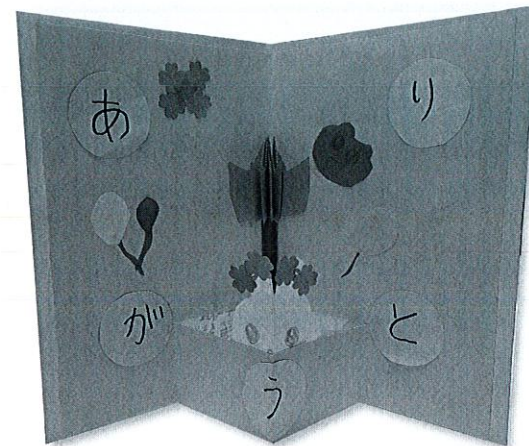
2. 会議、行事（生石地区）

民生児童委員協議会、まちづくり協議会
独居高齢者の集い 高齢者福祉講座の開催

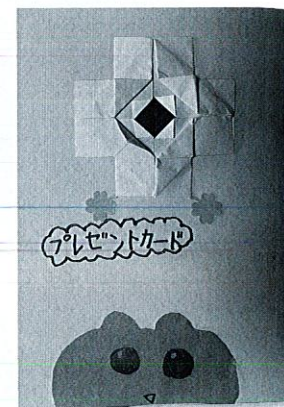


生石小学校4年生の生徒から 一人住まいの高齢者へ 心温まるお手紙と プレゼントカードを送りました。

生石小学校では、ハンディキャップのある方への理解と思いやり、高齢者への尊敬といったわが子を育む福祉学習に取り組んでいます。
新型コロナウイルス感染拡大で色んな福祉学習が制限されるなか、春休みを前にして、四年生が二人一組となり、生石地区の一人住まいのお年寄りに送るため心温まるお手紙と、一生懸命に工夫したプレゼントカードをつくり、民生児童委員が一



人一人に届けました。
手紙には高齢者にとって孫、ひ孫世代の子供の学校や家庭での活動や遊びや、高齢者への励ましの内容が書かれており、自分の子育て、孫との交わりを思い出し、親しみを感じたようです。



「胸を張って頑張りたい」これは五年前民生委員になったばかりで不安や戸惑いを口にしていた私に義母がかけてくれた言葉です。鬼北町で長年民生委員をしていた経験もあり、頼りない嫁を見かねて励ましてくれたのでしよう。義母は三年前に他界しましたが、この言葉はずっと胸に残っています。

「私の体験・思い」 民生児童委員リレーコラム

地域での高齢者が抱える健康や福祉問題に向き合うたび、力不足を感じ、自信を無くしたりしますが、そんな時義母の言葉が励ましてくれています。
見守り訪問も明るく元気に独居の方々の心に寄り添い、地域に目を向け胸を張って活動していきたいと思っています。
(高岡町 片山眞理)

このような地域の絆づくりを育み、世代間のつながりを作る取り組みに受け取った高齢者の方は大変感激し喜ばれました。

一人住まいの 高齢者への手紙

生石小学校 猪川 芽衣

桃のつぼみもふくらみだんだんと春めいてきました。いかがおすごしですか。
わたしは、四年二組の猪川芽衣です。わたしの好きな食べ物はみかんです。学校では友達とおしゃべりなどをしています。
今年度はコロナウィルス感染予防のため、小学校での活動も思うようにできなくなりました。コロナがおさまってきたら、ぜひ小学校にも来てください。
心をこめて作ったカードを入れています。見てください。では、元気でいてください。

コロナ下でのサロン活動

◇「こころにサロン」を訪れて

コロナ禍の中、令和三年三月十五日生石公民館で活動されてるにこころにサロンにお邪魔しました。

伊予田代表の元、生石地区全域から十九名が月一で参加。コロナ禍にもかかわらず、ほぼ出席率100%。参加できるところが少ない現在、出席率がアップしたそうです。

活動内容は、脳トレ（まちがい探し）、とっても難しいそう、頭をひねりつつトレーニング、さしこふきん作り、最後にラジオ体操で体をほぐします。

今の状況で気をつけていることは、三密を避け、机の間隔を空け、マスク、机、手は除菌、黙って集中、食べ物は無しと言う事で皆さんが月一で、笑顔で会え、引きこもる事のない様、頑張っているそうです。

